

11月28日アナリスト向け決算説明会質疑応答(2015年3月期中間決算)

- Q. 北米の懸架ばねとシートの一部費用は来期への影響はあるのか？
- A. 懸架ばねの製品応援は日本・タイ・欧州の各拠点から行った。少量だが12月まで空輸を実施する。能力増強の設備投資は完了しており、設備投資と生産性向上対策が下期から寄与している。シートは立上げ費用の増加であり、上期で終息している。両事業とも来期への影響はない。
- Q. HDD用サスペンションのシェアがCQ1:39%からCQ3:34%と下がった理由を教えてください。
- A. 一部新規受注機種の商品立上げ遅れと、一部製品でのシェア移動がある。数量的なシェアの挽回については今後の検討課題である。

以上